

概況

〔8月～10月の動き〕

持ち直しの動きは鈍い。

生産活動は一進一退が続く。大型小売店の総販売額（9月 全店ベース）は2カ月連続で前年を上回ったが、乗用車の販売台数（10月 軽自動車を含む）は4カ月連続で前年比減少した。新設住宅着工戸数（9月）も前年比7カ月連続で減少するなど、消費税率引き上げの影響とみられる低迷が続いている。公共工事（9月 保証対象請負総額）は2カ月連続で前年を下回り、輸出額（9月 細島港）は3カ月連続で前年比増加した。有効求人倍率（9月:0.93倍）は前月比わずかながら低下した。

県内経済は、個人消費を中心に弱い動きが続いており、持ち直しの動きは鈍い。

（黒木）